



第49回下水道技術検定（第2種、第3種）及び第37回下水道管理技術認定試験（管路施設）における合格者の発表

日本下水道事業団は、本年11月に全国10都市で実施した第49回下水道技術検定のうち第2種及び第3種の合格者並びに第37回下水道管理技術認定試験（管路施設）の合格者を12月20日に発表しました。

- 1 合格者への発表方法は、12月20日に、日本下水道事業団のホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに、合格者本人に書面で通知しました。
また、日本下水道事業団研修センター（埼玉県戸田市下笹目5141）の庁舎内に合格者の受験番号を掲示しました。
なお、第1種技術検定の合格発表については、令和6年2月7日（水）に行う予定です。 (<https://www.jswa.go.jp/kentei/gokakuhappyo.html>)
- 2 第2種、第3種技術検定の合格者の状況は、次のとおりです。（別紙1参照）
 - ・第2種の受験者は878人、合格者は286人であり、合格率は32.6%となっています。
 - ・第3種の受験者は4,624人、合格者は1,763人であり、合格率は38.1%となっています。
- 3 下水道管理技術認定試験（管路施設）の合格者の状況は、次のとおりです。（別紙1参照）
 - ・受験者は1,492人、合格者は581人であり、合格率は38.9%となっています。
- 4 下水道技術検定（第2種、第3種）及び下水道管理技術認定試験（管路施設）における合格基準点は別紙2に記載のとおりです。
- 5 下水道技術検定合格者は、一定の実務経験を経て、下水道法第22条に定める有資格者となります。
下水道管理技術認定試験（管路施設）の合格者は、管路施設の維持管理技術について、一定水準以上の技術力を有していることが認定されます。
なお、「下水道処理施設維持管理業者登録規程」（昭和62年建設省告示）により登録を受けようとする維持管理業者は、第3種技術検定に合格し、一定の実務経験を有する者を登録しようとする営業所ごとに置くこととされています。

<問い合わせ先>

日本下水道事業団研修センター

管理課長 今井 秀樹

電話 048-421-2691

E-mail: Imai@jswa.go.jp

(令和5年度)第49回下水道技術検定・第37回管理技術認定試験合格者数等一覧

令和5年12月20日
日本下水道事業団

試験地	第2種技術検定			第3種技術検定		
	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率
札幌	名 27 (29)	名 12 (14)	% 44.4 (48.3)	名 203 (217)	名 70 (67)	% 34.5 (30.9)
仙台	90 (82)	28 (19)	31.1 (23.2)	358 (338)	127 (99)	35.5 (29.3)
東京	239 (215)	79 (74)	33.1 (34.4)	1,260 (1,241)	519 (460)	41.2 (37.1)
新潟	38 (26)	16 (6)	42.1 (23.1)	198 (214)	79 (78)	39.9 (36.4)
名古屋	100 (111)	32 (40)	32.0 (36.0)	493 (540)	220 (200)	44.6 (37.0)
大阪	136 (139)	46 (66)	33.8 (47.5)	958 (959)	332 (277)	34.7 (28.9)
広島	52 (60)	15 (20)	28.8 (33.3)	225 (257)	79 (82)	35.1 (31.9)
高松	67 (72)	12 (20)	17.9 (27.8)	282 (293)	93 (78)	33.0 (26.6)
福岡	119 (91)	42 (33)	35.3 (36.3)	571 (516)	226 (144)	39.6 (27.9)
鹿児島	- (25)	- (5)	- (20.0)	- (99)	- (30)	- (30.3)
那覇	10 (4)	4 (0)	40.0 (0.0)	76 (70)	18 (12)	23.7 (17.1)
計	878 (854)	286 (297)	32.6 (34.8)	4,624 (4,744)	1,763 (1,527)	38.1 (32.2)

試験地	認定試験(管路施設)		
	受験者数	合格者数	合格率
札幌	名 47 (59)	名 18 (22)	% 38.3 (37.3)
仙台	82 (101)	38 (41)	46.3 (40.6)
東京	442 (496)	158 (193)	35.7 (38.9)
新潟	40 (37)	16 (17)	40.0 (45.9)
名古屋	237 (235)	97 (86)	40.9 (36.6)
大阪	294 (307)	121 (142)	41.2 (46.3)
広島	72 (63)	28 (25)	38.9 (39.7)
高松	42 (37)	23 (24)	54.8 (64.9)
福岡	216 (193)	71 (70)	32.9 (36.3)
鹿児島	- (32)	- (15)	- (46.9)
那覇	20 (11)	11 (5)	55.0 (45.5)
計	1,492 (1,571)	581 (640)	38.9 (40.7)

注) ()内は前年度の実績である。

注) 今年度より鹿児島会場を福岡会場に統合。

第49回下水道技術検定及び第37回下水道管理技術認定試験合格基準一覧

下水道技術検定（第2種、第3種）、下水道管理技術認定試験（管路施設）において、総合点数が下記表の合格基準点以上の者を合格としています。

記

試験区分		出題方式	出題数	満点	合格基準点
下水道技術検定	第2種	択一式	60問	60	41
	第3種	択一式	60問	60	44
認定試験	管路施設	択一式	50問	50	38